

板面の種類

目的や用途に応じて、それぞれの特性で板面の種類をお選びください。

ホーロー黒板

材質

FA11

FC11

FE11

表面硬度が非常に高く、耐摩耗性に優れ、傷がつきにくく錆びにくいことが大きな特長です。チョークがきめ細かく付着し、視認性に優れ、色褪せがほとんどなく、長期のご利用に適しています。

- 表面硬度が非常に高く、耐摩耗性に優れる。
- 汚れがひどい場合は水拭きが可能。
- 板面のコントラストが明快で見やすい。
- 長時間使用しても疲労を感じにくい。

こんな用途にオススメ

耐久性もあり、普通教室から特別教室まで様々な用途に最適。

ホーロー白板 (マーカーボード)

材質

FA11

FC11

FE11

マーカーボードは学校の授業やビジネスシーンのミーティングなど、様々なシーンで利用されています。高温で焼成加工された表面は非常に硬度が高く、滑らかに仕上がっています。

- 滑らかにマーカーが書け、きれいに消すことが可能。
- マーカーを使用するので、チョーク粉の飛散がない。
- マグネットを使用し、紙を貼り付けることが可能。
- 表面に暗線入りも対応。

こんな用途にオススメ

チョークの粉の飛散を避けたい家庭科室や会議室などにオススメ。

スチール黒板

材質

PS11

さび止め処理を施したスチールの表面に黒板用塗料を塗装し仕上げた黒板です。硬度や耐摩耗性はホーローに比べてやや劣りますが、その分リーズナブルで、書き心地はホーローと同等です。

- 頑丈なスチール面。
- 書きやすく、チョークの文字がはっきり見えやすい。
- 消しやすく、チョークの粉が残りにくい。
- ダストレスチョークによる板面の傷がつきにくい。

こんな用途にオススメ

ホーローに比べてリーズナブルですが、耐久性が劣るため、使用頻度の少ない場所で導入されています。

材質

材質には以下の特長があります。

FA11 主材料にアルミメッキとガラスを使用し、硬度が高く、優れた耐摩耗性が特長です。

FC11 セラミックの塗装を行い、FA11 よりも高い硬度を有します。

FE11 ニッケル処理を行い、高耐摩耗性と硬度を有します。

PS11 黒板塗料を塗布し、焼きつけることで硬度を高めています。